※病院控は下の2枚をお取りください。

《BML検査室控》

施設コード　　施設名

様

施設コード・施設名はプレ印字

患者氏名はカナ氏名を記載して下さい。

性別　男　女　★年齢　歳

性別・年齢を記載下さい。

★印の6箇所はご依頼項目・材

採取法・容器数記載下さい。

★採取法　ヘラ　ブラシ　その他（

＊細胞診のみご依頼の場合は、項目コード「2725」へチェックしてください。

★「細胞診単独」依頼項目	★材料・部位
2725 婦人科液状細胞診 LBCのみ →	子宮腟部 89　子宮頸部 98　腟部・頸部 17

※【細胞診】単独依頼項目

＊同一検体で細胞診とHPV-RNA検査を同時依頼される場合は、「77179」または「77180」のどちらか一方にのみチェックをしてください。

「細胞診・HPV-RNA共用」依頼項目	材料・部位（チェックした依頼項目と同行から選択）
77179 婦人科液状細胞診 LBC ＋ HPV-RNA（TMA法） →	子宮腟部 89　子宮頸部 98　腟部・頸部 17
77180 婦人科液状細胞診 LBC（ASC-USの場合）HPV追加 →	子宮腟部 89　子宮頸部 98　腟部・頸部 17

＊「77180」細胞診の結果がASC-USの場合に限りHPV-RNA検査を

※【細胞診】＋【HPV-RNA】同時依頼

＊同一検体で細胞診とHPV簡易ジェノタイプ検査を同時依頼される場合は、「77196」または「77195」のどちらか一方にのみチェックをしてください。

「細胞診・HPV簡易ジェノタイプ共用」依頼項目	材料・部位（チェックした依頼項目と同行から選択）
77196 婦人科液状細胞診 LBC ＋ HPV簡易ジェノタイプ →	子宮腟部 89　子宮頸部 98　腟部・頸部 17
77195 婦人科液状細胞診 LBC（ASC-USの場合）HPV追加 →	子宮腟部 89　子宮頸部 98　腟部・頸部 17

＊「77195」細胞診の結果がASC-USの場合に限りHPV簡易ジェノタイプ

※【細胞診】＋【HPVジェノタイプ】同時依頼

体内膜材料は細胞診検査依頼書（Cy（Z）-4）を使用し、従来法（スライドガラス）にてご提出ください。

★婦人科材料は最終月経を必ずご記入ください。

※最終月経　年　月　日

日間

※閉経　歳

※　妊　産

※最終月経を記載して下さい。

臨床診断：

臨床所見及び経過（内視鏡所見・レ線所見・その他図示してください。）

検査目的・臨床診断を記載して下さい。

専用容器

既往組織診結果：

（実施機関：　　）

細胞診再検

前回はクラス　　です。

年　月　日

年　月　日

年　月　日

No.

年　月　日

No.

抗がん剤使用（中・後）

放射線治療（中・後）

ホルモン剤使用（中・後）

種類

量

お願い

○過去の細胞診、組織診の結果、日付、番号等を記入して頂くと診断上、大変参考になります。

○細胞変性を防ぐため、採取後直ちに専用容器へ入れてご提出ください。

確認者名　受領者名

423012　00091

本スライドは当社にて保管管理を致します。ご必要な場合は当社より貸出しとなります。

〈OCR帳票記入上の注意〉